

これからも皆さんに愛される図書館に
祝！貸出1千万冊突破！

2.11
tue



1.26
sun

地域と世代を越えた交流

第3回Let's GOアンビフェスタ

普段はそれぞれで活動する市内のアンビシャス運動団体が、一堂に集って開催されたこのフェスタ。各団体が日ごろの活動を発表して、子どもだけでなく大人にも楽しんでもらおうと企画されました。当日は好天に恵まれ、家族連れなど約1,200人が来場。今回は新たにコマ回しや絵手紙教室など、世代を越えて引き継がれるなどのコーナーが登場しました。参加した大人たちも子ども心に返って、一緒に遊びに夢中になり、地域や世代を越えた交流が生まれて楽しいひとときを過ごしていました。



1.23
thu

職人から学ぶ熟練の技！

小郡なでしこ会巻き寿司教室

小郡交流センターで、小郡なでしこ会と一般参加者の30人が玄海鮎の松嶋さんから、恵方巻きとたくあんの裏巻きの2種類を教わりました。

松嶋さんから、すし飯の作り方、巻き方のコツを伝授してもらい、「なかなか職人さんから直接指導してもらう機会がないので、とても良かった。」「今年の恵方巻きは、上手にできそう」「今年は自分で作ってみます」と皆さん大変喜ばれました。



市立図書館の貸出冊数が、昭和62年11月3日に開館して以来、26年目にして1千万冊を突破しました。

記念すべき1千万冊目の本を借りられたのは、市内在住の蒲生里美さんと壘(るい)君(10歳)の親子。記念式典では、市長から記念品と花束が贈られました。

蒲生さんは、5年前に小郡市に引っ越されて以来、2週間に1回程のペースで図書館を利用されており、当日も2人で20冊もの本や紙芝居を借りられました。壘君は動物が登場する本が大好きで、図書館に来たらすぐ自分の好きな本がある棚に向かうそうです。

これからも、貸出2千万冊、3千万冊と皆さんに愛される図書館を目指します。